

よく考え創り出す子（知） やさしく思いやる子（徳） たくましくがんばる子（体）



向陵だより

【今年度の重点教育目標】
進んで学び、仲間と共に自律的で
より良い生活をつくることのできる子

～向陵っ子全員が 笑顔で登校できる学校づくりのために～

令和4年12月23日(金)発行 第8号

旭川市立向陵小学校長 里村 徹

みなさんにとって「一陽来復」の年でありますように

子どもたちにとって楽しい冬休みが始まり、明日のクリスマスイブは家族で楽しい時間を過ごすことと思います。昨日12月22日は、二十四節気の冬至でした。太陽の力が一番弱まる冬至を境に再び力が甦ってくるという前向きな意味こめて、別名「一陽来復（いちようらいふく）の日」とも呼ばれています。古代ヨーロッパでは、太陽の死と復活のお祭りである冬至祭が行われていました。その後、太陽の復活とキリストの誕生が結び付き、現在のようなクリスマスになったのだそうです。クリスマスやお正月は、次第に日が長くなることを喜び合う人類共通の文化なのですね。来年こそコロナ禍から一陽来復となることを願い、向陵小学校にとってより良い年とすることができるよう学校経営に努めてまいります。

誰もが様々な関わりの中で生かされている

6年生の総合「将来に向かって」の授業のゲストティーチャーとして、旭山動物園学芸員主査にキャリア教育に関する講話をいただきました。

旭山動物園で全国的にも先進的な仕事をしてきた方ですが、初めから動物園で仕事をしなかったわけではなかったそうです。仕事に就くことがゴールではなく、様々な人との出会いや関わりが今の自分をつくっており、常に学び続けながら自分を変えていく中で最近になってやっと自分の仕事の意義ややりたいことがわかってきたということでした。それは、「動物の命を通して、人間が自分だけで生きているわけではなく様々な関わりの中で生かされていることを伝えていくこと」だそうです。この学習を通して、6年生に自分がどのように自然や社会と関わっていくのかを探していくことの大切さについて伝えてくれました。



関わりは、自分自身を映す「鏡」

先日、発達段階の違う1年生と6年生が互いに交流する活動がありました。（P3記事参照）1年生に楽しんでもらえるように活動する6年生の姿は、とても頼もしかったです。関わりは、ある意味自分を映す鏡です。普段の教室では見せない自分に改めて気付いた子もいたかもしれません。1年生にとってもこの楽しい経験は、いつか自分たちが目指す姿として間違いなく記憶されたことでしょう。相手意識に立ったより良い関わりは、相手を知るだけでなく自分自身を知ることであり、ですからお互いがうれしく、お互いにとっての成長につながる機会となっていました。コロナ禍で減ったこのような機会をできる限り実現していくことの大切さを改めて感じました。

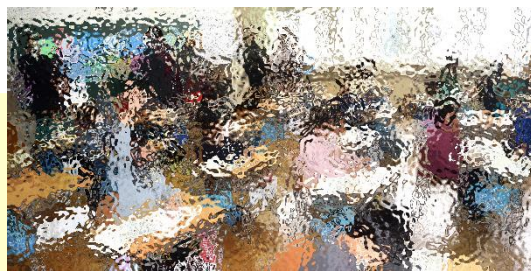
来年の「卯年」は、ウサギが跳躍する姿から「大きな飛躍・向上」を象徴するそうです。新型コロナウイルスとの長い闘いを超えて、今までの数年間から大きく「飛躍」し、私たちの生活が大きく「向上」する年になることを祈念しております。

参観日ご来校ありがとうございました。

12月の参観日は、低、中、高学年の3日間日程で感染症対策として教室とリモート会場との2か所を交互に参観いただく形で行なわせていただきました。

それぞれの授業では、日常の子ども一人一人が学習に取り組む姿、学級の様子や担任との関わりを見ていただくことができました。

これまで各担任や学級の保護者同士で直接顔を合わせてお話する機会を十分にもつことができませんでしたが、今回は学級懇談も行うことができました。ご多用のところたくさんの保護者の皆様にご来校いただき、ご理解とご協力を賜り感謝申し上げます。



人権教室～SNS から身を守る

旭川人権擁護委員協議会から講師をお招きし、SNS などネット上でのトラブルから身を守るということをテーマに5・6年生それぞれに人権教室を実施しました。被害にあわないことはもちろんですが、見えない相手だからという軽い気持ちで加害者になってしまわないために基本的人権を尊重しながら利用する心構えや、利用のルールや約束を家庭で保護者と相談してしっかり守って使うことの大切さについて指導いただきました。



5年総合「分かり合うために」福祉の体験学習

5年生の総合的な学習の時間の単元「分かり合うために」では、福祉を探究課題として、障がいのある方々と共に生きる社会、すべての人が暮らしやすい社会について見つめ直し、自己の生き方やこれからの社会について考えていく学習を行いました。

社会福祉協議会から車椅子や高齢者疑似体験教材をお借りして、体育館で体験活動を行いました。車椅子では少しの段差でも通るのが大変なことや、視野が確保できない中ではまっすぐに歩くことでさえとても大変で、不安であることなど、体験を通して体の不自由な人の苦労や気持ちを実感することができました。



「リンゴの木」がいっぱいに実りました！

学校図書館前廊下の壁面にある「リンゴの木」には、子どもたちや先生方が本の感想やおすすめポイントを書いたリンゴのカードを掲示しています。3本の木に素敵な本、おもしろい本が紹介されたリンゴカードがいっぱいに実りました。

期間中、読書通帳に本を10冊読んで書き込むと図書委員会で作った「くまのしおり」がもらえる取組では、10冊が73名、20冊が23名、30冊が6名、40冊が2名、なんと50冊読んだ子が1名と読書に親しむ成果が見られました。

リンゴカード	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計
	35	38	16	7	18	26	140個

また、図書館のノンフィクションコーナーに4年生が国語の学習で取り組んだノンフィクションの本についての紹介カードが掲示され、読書の輪を広げてくれました。

4年生が選んだノンフィクションの感動をあなたにも！



「より良い関わり」の広がりが少しずつ

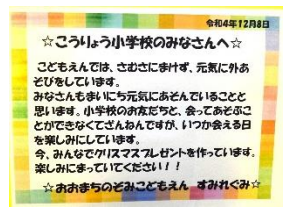
大町のぞみこども園との幼少連携の交流

大町のぞみこども園の子どもたちが向陵小にクリスマスツリーをプレゼントしてくれました。お返しに1年生が、生活科で作ったプレゼントを渡しました。感染防止のために玄関での代表の子どもによる交流でしたが、心がつながるより良い関わりとなりました。

6年生と1年生の交流学習

6年生が1年生に楽しんでもらうために様々な工夫したゲームやプレゼントをつくり、体育館で1年生を招待して交流学習を行いました。分かりやすく説明したり、優しい表情で「すごいね」「上手だね」などと声掛けしたりする6年生の姿に頼もしさを感じました。

次の週、今度は1年生が6年生を招待して、ドングリで作ったコマやトトロの人形、やじろべえなど、マツボックリで作ったクリスマスツリーやマラカスなどのお店屋さんを開きました。1年生が工夫して作った品物をとて優しい笑顔で受け取っている6年生の笑顔は、互いに相手意識に立ったより良い関わりの表われでした。



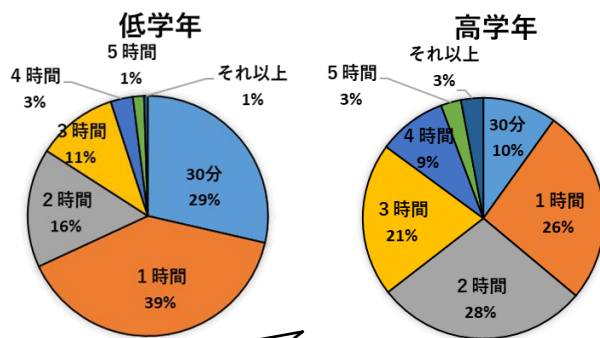
情報通信機等の利用の実態と課題

11月の「学習・生活習慣確立月間」の取組後に本校の全児童に実施したアンケート結果の一部が次のとおりです。

Q 学校から帰って寝るまでに、学習以外どんなことに時間を使っていますか？（複数回答）

位	低学年		高学年	
	内容	%	内容	%
1	テレビを見る	67.2	ゲーム（テレビゲーム、オンラインゲーム等）	76.6
2	家族と過ごす	64.7	メディアにふれる（YouTube等）	73.8
3	ゲーム（テレビゲーム、オンラインゲーム等）	57.1	テレビを見る	70.9
4	友達と遊ぶ	49.6	家族と過ごす	69.8
5	お手伝い	46.2	習い事	53.9
6	絵を描く	45.4	友達と遊ぶ	52.5
7	メディアにふれる（YouTube等）	42.9	お手伝い	46.8
8	習い事	42.0	絵を描く	41.1
9	読書	40.3	読書	35.5
10	それ以外	9.2	それ以外	18.4

Q 一日にメディアに関わった時間はどれくらいの時間でしたか？



一日にメディアに3時間以上関わっている児童が、低学年で約15%、高学年では約35%（5時間以上も6%）

この結果から、高学年ほど放課後の生活時間が圧倒的にゲームやメディアに触れる時間に使われているという実態が見えます。

旭川市小学校生徒指導連絡協議会が旭川市内各校に「児童の情報通信機器等の利用に関わるアンケート」を実施した結果では、全市的にも右の課題が報告されています。

課題はありますが、子どもにゲームやスマホ、PCやタブレットに全く触れさせないことは現実的ではありません。ですから、子どもにとって自由な時間が増える冬休みだからこそ、各家庭でのルールや使用時間、自律的な使い方について話し合っただけませんか？

- ◆個人情報の流出
- ◆LINE等でのトラブル
- ◆ゲームでのトラブル（フォートナイト等）
- ◆生活習慣の乱れ
- ◆ゲーム依存による学習障害

健康・安全で充実した冬休みを 12月24日(土)～1月12日(木) 20日間

いよいよ子どもたちが楽しみにしている冬休みが始まります。自由な時間が増える冬休み中ですので、学校で各自が計画した目標を意識して自律的な生活ができるよう指導しております。また、別途配付の「冬休みのくらし」を守り、冬型の事故や事件に遭わないよう注意し、健康で安全な生活を心掛けて過ごせることを願っています。

また、コロナウイルス感染拡大のリスクを可能な限り軽減するために、**冬休み中も引き続き感染防止対策を進んで実践するとともに**、免疫による抵抗力を発揮できるように**十分な睡眠、適度な運動、バランスの良い食生活**に心掛けた、規則正しく自律的な生活習慣を続けられるようにしましょう。



よいお年をお迎えください

今年1年、向陵小学校と向陵っ子に対し、温かいご支援とご協力を賜り心より感謝申し上げます。来年の「卯年」は、ウサギが跳躍する姿から「大きな飛躍・向上」を象徴するそうです。コロナ禍の数年間から大きく「飛躍」し、私たちの生活が大きく「向上」する年になることを祈念しております。

令和5年もどうぞよろしくお願いいたします。

よいお年を



12月と1月は、子どもたちの生活リズムの向上を目的とした「早寝早起き朝ごはん運動」啓発強化期間です。子どもたちが毎日を元気に楽しく過ごし、健やかに成長していくためには基本的な生活習慣を身に付けることが大切です。冬休み中も家族みんなで「早寝早起き朝ごはん運動」に取り組みましょう。

子ども相談支援センター相談窓口のお知らせ
いじめや不登校、体罰などの学校教育に関する悩み、子育て・しつけなど家庭教育に関する悩みなど相談してください。



●電話相談
☎ 0120-3882-56
(無料、毎日24時間対応)

●メール相談
doken-sodan@hokkaido-c.ed.jp
※急ぎの場合は電話相談を利用してください

センターWebページ



●来所相談(10～16時、土日・祝日、年末年始はお休みです)
子ども相談支援センター
札幌市中央区北3条西7丁目道庁別館8階
※上記の電話相談で予約してください。

※センターのWebページに、「子ども相談支援センターへの相談事例」を掲載しています。次のURLからご覧ください。

URL: <http://www.dokyoi.pref.hokkaido.lg.jp/hk/ssa/soudanjirei.pdf>

学校閉庁日について

12月29日(木)～1月3日(火)の6日間

北海道教育委員会では「学校における働き方改革北海道アクションプラン」を策定し、教職員が長期休業中に心身の健康を保持し、生き生きと子どもと向き合うことができるよう休養を取りやすい環境を整備する目的で学校閉庁日の実施を定めています。

学校閉庁日は、学校としては対外的な業務を行わない日となりますのでご理解とご協力をお願いします。

【学校閉庁日における緊急連絡先】

kinkyu@kouryou.els.asahikawa-hkd.ed.jp

みなさまからの善意 ありがとうございます

○「株式会社総建」様

降雪時に複数回にわたり校地内通路等の除雪をいただきました。ご支援感謝申し上げます。

旭川市立向陵小学校

〒070-0865

旭川市住吉5条1丁目1-1

TEL:0166-51-5488 FAX:0166-51-5489

E-Mail kouchou@kouryou.els.asahikawa-hkd.ed.jp

HP <http://www.asahikawa-hkd.ed.jp/kouryou-els/>



1月の行事予定

生活目標「健康で安全な生活をしよう」

※1日(日)～3日(火)は学校閉庁日
※冬季休業(～1月12日)

10日(火) 諸費納入日

13日(金) 3学期始業式(午前授業、給食なし)

16日(月) 特別日課、返本週間(～21日)

18日(水) 特別日課

23日(月) 特別日課

24日(火) 給食週間(～30日)

25日(水) 特別日課

26日(木) 委員会①

27日(金) スキー教室(4～6年)

30日(月) 特別日課